

「おきなわ国際協力・交流フェスティバル2018」に出展しました。

去る11月23日(金)、24日(土)にJICA沖縄国際センターで開催された、「おきなわ国際協力・交流フェスティバル」に、OPACも出展させていただきました。

OPACは、これまで実施してきた東ティモールでの草の根事業の様子や、その際に現地から預かって来た伝統的織物「タイス」の紹介・販売と、カンボジアでの事業紹介をしました。



ブース全体の様子
カンボジアと東ティモールの事業紹介



東ティモールの事業紹介
来館者の皆さんがタイス(現地の伝統的な織物)をたくさん買っていただきました。売り上げは、現地の織手に還元します。



トゥール・スレン虐殺博物館やカンボジアでのプロジェクトについて興味を持って写真パネルを見ていました。

カンボジアの事業紹介
沖縄県平和祈念資料館から写真データをお借りました。



カンボジアの伝統的な楽器と、伝統舞踊(アップサラダンス)の際に使われる冠の展示。
沖縄県立博物館・美術館からお借りました。
楽器は来館者の皆さんに触れてもらい、楽しんでいただきました。